

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	安全		26年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 事業推進課長
施策名	港の安全性・信頼性の向上		成果	コスト			
事務事業名	高潮防波堤(改良)整備事業		継続	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7921 計画担当、危機管理課
目的	対象(誰・何を)	高潮防波堤(知多堤、中央堤、鍋田堤)				事業 期間	平成23~28年度 (政策体系の一部改訂により 延伸:H27→H28)
	意図(どうい う状態にしたいか)	大規模地震時の津波及び高潮の被害から、背後地域の人命や財産を守るため、かさ上げ や補強などの改良工事を行います。					
概要	整備場所:名古屋港外港地区防波堤(知多堤、中央堤、鍋田堤) 内容・規模:高潮防波堤(知多堤約1.3km、中央堤約0.8km、鍋田堤約2.4km) 総事業費:約110億円 事業手法:直轄事業					根拠 法令等	社会資本整備重点 計画 名古屋港湾計画
事業着手時点の 評価	防波堤の改良を行うことで、機能の維持及び耐波性が向上し、背後地域の生命・財産を守 ることができます。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
27年度の実施予定	国が老朽化対策、対波性の向上を図るため、高潮防波堤の上部工かさ上げ、洗掘防止を 実施し、その内容に関して国と協議を行います。					関連 シート	

2 DO(実施)

27年度に実施した 内容・結果	国により高潮防波堤の改良(鍋田ふ頭陸上部区間ケーソン改良等)が実施されており、その内容について国と協議を行い ました。					
コスト	単位	25年度	26年度	27年度	合計(平成23年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	(2,999,880) 999,960	(4,024,365) 1,341,455	(2,081,910) 693,970	(9,930,255) 3,310,085	施工方法と施工範囲の拡充により増加したため。 事業費の()は、国費負担分を含んだ金額です。
人件費	千円	8,322	5,373	2,319	19,551	
合計	千円	1,008,282	1,346,828	696,289	3,329,636	

3 CHECK(検証)

指標名		25年度	26年度	27年度	最終目標	28	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%) (進行管理型)	目標	-	70.2	89.9	100(累計)		事業進捗率は、総事業費を100とした事業費 の割合です。	
	実績	34.6	71.1	89.9				
	事業進捗状況(27年度)			順調 やや遅れ・遅れ				
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	工事入札の不調による工事工程の調整などにより事業進捗が遅れていたことから、政策体系の一部改訂(平成 27年12月)において、事業期間を平成27年度から平成28年度に延伸しました。その結果、平成27年度の事業進 捗状況は順調となりました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性 事業着手時に比べ必要性が低下してい ないか? 事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや 社会環境にあっているか?	<input type="radio"/>	背後地域の生命・財産を守るために必要不可欠な事業です。						
有効性 事務事業は、施策達成に貢献するか? 期待どおりの成果が得られているか?	<input type="radio"/>	高潮防波堤の改良により、機能の維持及び耐波性が向上することは、上位施策である「港の安全性・信頼性の向上」 に貢献すると考えております。						
効率性 最小のコストとなっているか?	<input type="radio"/>	津波の影響がもっとも懸念される海上部区間が概成したことから、一定の成果が得られていると考えております。						
	<input type="radio"/>	コストが最小となるよう精査して事業を進めています。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	28年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	平成28年度の完了に向けて着実に事業を進めていく必要があるため。 * 政策体系一部改訂(平成27年12月)において事業完了年度を延伸済 (27→28年度)
	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を 維持する。		
課題			28年度以降の取組
平成28年度中の早期完了に向け、国と調整して工程管理を行い、事業 進捗を図っていく必要があります。			平成28年度中の早期完了に向け、国と調整しながら計画通り事業を進 捗させます。